

パリ白夜祭への架け橋——現代アートと過ごす夜

京都コンサートホール×ニュー・ブランシュ KYOTO 2019

京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL

砂原 悟

ピアニスト・京都市立芸術大学音楽学部教授

田中咲絵

ピアニスト・京都コンサートホール登録アーティスト



Satoru Sunahara



Sae Tanaka

リュリ：
オペラ《アルミード》より パッサカーユ
Jean-Baptiste Lully (1632-87): Passacaille from *Armide*

ドビュッシー：
《6つの古代のエピグラフ》より
Claude Debussy (1862-1918):
Excerpts from *6 Épigrapbes antiques*

ライヒ：《ピアノ・フェイズ》
Steve Reich (1936-): Piano Phase

藤枝 守：《植物文様》より ほか
Mamoru Fujieda (1955-):
Excerpts from *Pattern of Plants* and more

DIALOGUE

between two mini-pianos

ディアローグ——ミニ・ピアノが投影する“対話”

2019年10月5日(土) 20:00開始予定(19:30開場 21:00終了予定) **入場無料** ※整理券不要

京都コンサートホール1階エントランスホール

“ニュー・ブランシュ(白夜祭)”は、パリ市が毎秋行う一夜限りの現代アートの祭典。
今年も日仏の現代アートを楽しめる“ニュー・ブランシュKYOTO”が市内各所で盛大に開催されます。
今年のテーマは“Dialogue(対話)”! 京都コンサートホールでは、
今となっては貴重な存在となったミニ・ピアノ*2台を使って“ディアローグ”を表現します。
楽器、奏者、レパートリー、スタイル、現在と過去——さまざまな対話をお楽しみいただく、
京都コンサートホールのニュー・ブランシュ。
入場は無料! 京都コンサートホールに響く、ミニ・ピアノの世界をご体験ください。

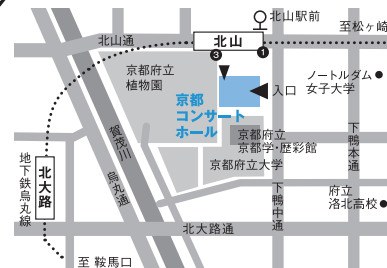
*ミニ・ピアノ: 現代ピアノよりも小さなサイズのアップライトピアノ。

戦後の物資が揃わなかった時代、当時の河合楽器が楽器製作への情熱を注ぎ込んで出来上がった。

※都合により、曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※座席数には限りがございます(先着順)。定員を超える場合は立ち見となりますので、予めご了承ください。

主催: 京都コンサートホール(公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団) / 京都市 協力: 北山街協同組合



[お問い合わせ]

京都コンサートホール

TEL 075-711-3231

第1・第3月曜日休館(休日の場合は翌平日)

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26

<https://www.kyotoconcerthall.org>